

(令和5年(2023年)9月1日)

令和5年度(2023年度)第1回エゾシカ肉処理施設認証検討会 議事録(概要版)

- 1 日 時 令和5年(2023年)8月22日(火)10時00分~11時30分
- 2 開催場所 道庁別館西棟 道税事務所会議室
- 3 出席者 別添「出席者名簿」のとおり
- 4 議 題
 - (1) 株式会社Mt.の認証について
 - (2) 十勝エゾ鹿工房(株)花畑牧場の認証について
 - (3) その他
- 5 結果概要

(1)~(2)に係る審議
事務局から、会議開催に先立ち実施した事前意見照会、及び各構成員からの意見を受けて振興局及び施設から提出のあった回答結果について説明したところ、指導要望等の発言があった。事務局からは、ご意見をふまえ指導等を検討し、また、必要に応じて経過等をお知らせする旨回答した。

【参考資料】

- ・ 農林水産省プレスリリース資料(国産ジビエ認証施設の第34号認証について)
- ・ エゾシカ肉処理施設の認証制度等について
- ・ 令和4年度(2022年度)エゾシカの推定生息数等について(速報)
- ・ 令和5年度エゾシカ捕獲対策の事業概要について
事務局から、直近の道の取り組むエゾシカ対策について説明。

○構成員からの意見

【株式会社Mt.の認証について】

- ・ 剥皮用ナイフについては、3秒以上の消毒はお願いしたい。また、ナイフはと体内部(腹など)を処理する際には、柄部分も枝肉と接触するので、柄部分の消毒も必要なことから、その旨をマニュアルに反映して下さい。
- ・ 台車は1頭ごと、83℃以上の温水により消毒すべきことから、その旨をマニュアルに反映して下さい。

【十勝エゾ鹿工房(株)花畑牧場の認証について】

- ・ 剥皮用ナイフについては、3秒以上の消毒はお願いしたい。また、ナイフはと体内部(腹など)を処理する際には、柄部分も枝肉と接触する。したがって柄部分の消毒も必要なことから、その旨をマニュアルに反映して下さい。
- ・ 実際に作業する者、作業内容を検証する者、作業記録を管理する者の3者は業務の性質から役割分担が必要なので、その旨マニュアル等に反映させ、改善結果がわかるように提出して下さい。
- ・ 枝肉の洗浄消毒は重要な工程と考える。作業を行っているのであれば、その事実をマニュアルに記載すべき。マニュアルとは手引きにあわせて整理すべきものではない。HACCP制度の趣旨をふまえて頂きたい。
- ・ 冷却時間の確保にあつては入庫時間とあわせて出庫時間を記載することが必要なので、趣旨に沿って書類整理して下さい。
- ・ 配置されている衛生設備で清掃等の維持管理が必要なもの(配水管・下水溝に設置するネズミ等の侵入を防ぐ設備等)は、その管理方法の詳細(点検頻度、実施者、記録等)を书面整理されたい。
- ・ 再検査の実施とその取扱いは明確にすべきであり、CCP(重要管理点)等にその旨をマニュアルに反映して下さい。

6 今後の動き

○事務局から

- ・ 現在、令和5年度に更新時期にある処理施設の認証申請に係る審査を行っている状況。第2回検討会の開催時期等は、当該審査の状況をふまえ、時期・内容を整理の上、改めてお知らせする。

以上

令和5年度第1回エゾシカ肉処理施設認証検討会

出席（予定）者名簿

区分	所 属	職・氏名
構 成 員	酪農学園大学	教 授 村松 康和
	エゾシカ検査アドバイザー獣医師協議会	獣 医 師 紀伊 真紀
	道立衛生研究所	感染症部長 山野 公明
	保健福祉部健康安全局食品衛生課	課 長 補 佐 根本 卓弥
オ ブ ザ ー バ ー	空知総合振興局保健環境部環境生活課	自然環境係長 浅野 亮太
		技師 押切 麻衣子
	十勝総合振興局保健環境部環境生活課	自然環境係長 小川 明子
		獣医師 中沢 綾香
事 務 局	環境生活部自然環境局野生動物対策課	エゾシカ担当課長 高杉 聖
		主幹(エゾシカ活用) 鎌田 英則
		主査(エゾシカ活用) 大和田 望
		主事 松橋 廉